

インフラ管理情報コンソーシアム

中日本高速道路株式会社

2021年9月16日



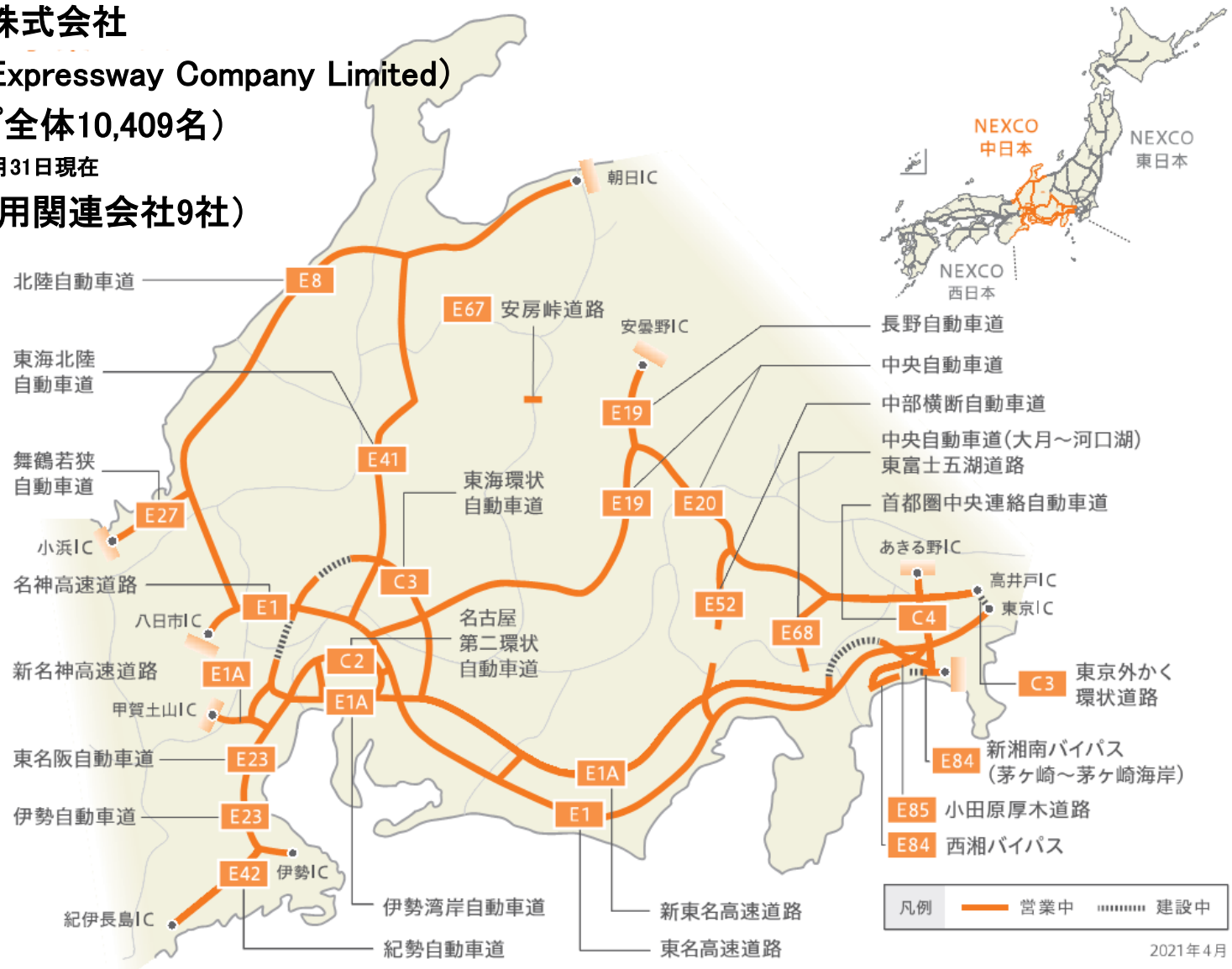
NEXCO中日本 会社概要

商号： 中日本高速道路株式会社
 (Central Nippon Expressway Company Limited)

従業員数：2,139名(グループ全体10,409名)
 ※従業員数のみ2021年3月31日現在

グループ会社：26社(持分適用関連会社9社)

営業延長	2,151km
利用台数	198万台/日
料金収入	6,897億円
建設延長	189km



2021年4月

経営計画 「チャレンジV(2021~2025)」

「企業理念・私たちの役割」はNEXCO中日本グループの普遍的社会的使命です。「私たちの基本姿勢」を拠りどころに、新たな経営方針に基づく施策を推進することで、企業理念の実現を目指すとともに持続可能な社会の発展に貢献します。

企業理念※・私たちの役割

「私たちは、安全を何よりも優先し、安心・快適な高速道路空間を24時間365日お届けするとともに、高速道路ネットワークの効果を、次世代に繋がる新たな価値へ拡げることにより、地域の活性化と暮らしの向上、日本の社会・経済の成長、世界の持続可能な発展に貢献し続けます。」

※会社の社会的使命や存在意義を表す理念であることを明確化するため、「経営理念」から変更

CSR活動の重点テーマ

社会 S	<ul style="list-style-type: none"> ○安全・安心で持続可能な社会基盤の構築 ○持続可能な都市や地域コミュニティの発展への支援
環境 E	<ul style="list-style-type: none"> ○地球温暖化の抑制と地球環境への配慮
ガバナンス G	<ul style="list-style-type: none"> ○社会から信頼されるガバナンス・内部統制の強化

新たな経営方針

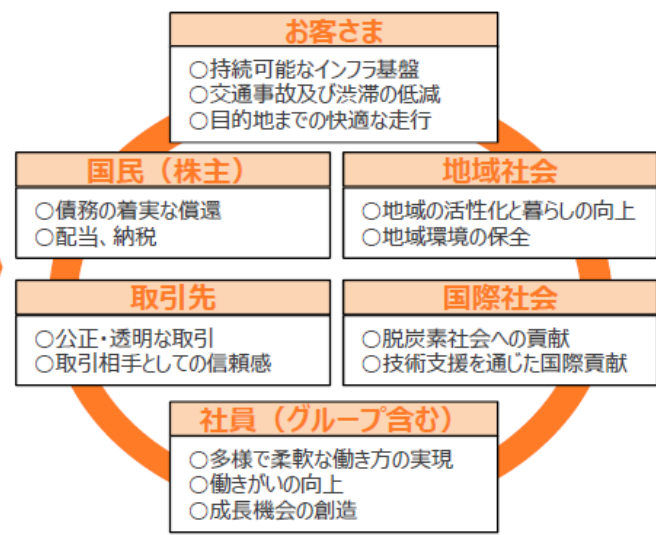
1. 安全性向上に向けた不断の取組みの深化・「5つの取組み方針」の実践
2. 高速道路の機能強化と広くお客さまに利用される高速道路空間への進化
3. デジタル化や脱炭素化などの環境変化に適応した新たな価値創造への挑戦
4. お客さまをはじめとするステークホルダーの期待に応え続けるための経営基盤の強化

私たちの基本姿勢

私たちは、「6つの基本姿勢」の実践を通じて、NEXCO中日本グループの企業価値を高め、ステークホルダーの皆さまの期待に応えます。

1. お客さま起点で考える
2. 現場に立って考え行動する
3. 経験と知見を結集する
4. 効率性を追求する
5. 時代に即して進化し続ける
6. 社会の課題と向き合う

ステークホルダーの皆さまへお届けする価値



目指す姿

2026年以降の方向性

5~10年後に想定される環境変化を見据えて持続的に成長し選ばれるNEXCO中日本グループ

企業理念の実現
(持続可能な社会の発展)



- 「人口減少に伴う生産年齢人口の減少」「お客さまニーズの多様化による新たなサービスの提供」「社会インフラの老朽化など事業量拡大」など様々な環境変化など、時代の要請に応じ進化する高速道路事業運営のデジタル化「i-MOVEMENTプロジェクト」を推進。
- インフラマネジメントだけではなく、交通運用やお客さまサービスなど全般的に、IoTやビッグデータ、AI、RPA等最新技術を活用した新たな事業運営手法(DX)により、グループ全体の生産性(効率性)を飛躍的に向上するとともに、平常時、災害時を問わず機能を失わない、安全を何よりも優先し、より付加価値の高い安心・快適な高速道路空間の提供を目指す。

〈i-MOVEMENTプロジェクト イメージ図〉



事故・渋滞を無くすことにより、安全で円滑な使いやすい(ストレスフリー)高速道路を提供する

【情報収集・取得】

- センシング技術による**全線常時監視**
- AIの活用による**異常事象自動検知**
- カープローブなどによる**通行車両の把握**

【分析・解析】

- **AI等を活用した高精度渋滞予測**や通行止め解除予測
- 道路管制センターの**オペレーション機能強化**

交通運用

お客さまの満足度を高め、移動手段の第一候補として選び続けていただける高速道路を提供する

【運用】

- **旅行快適化支援(MaaS)アプリ**による情報提供
- **料金収受業務の高度化**

お客さまサービス

安全性の確保を第一優先とし、社会インフラの機能を確保した良質な高速道路を継承し続ける

【運用】

- 緊急**補修オペレーションの高度化**
- 各種作業の**機械化・自動化**

メンテナンス

ロボットやICT技術との融合を図り、保全・サービス事業における最新のマネジメント体制を構築し、生産性の最大化を実現する

【運用】

- **3次元モデリング**による保全管理基盤の導入
- 各種データ蓄積とプラットフォーム戦略

安全マネジメント

保全・サービス事業における地域活性化

コンソーシアムに関して

■ コンソーシアム入会の理由

- ・高速道路会社の一員として、道路構造物関連データマネジメント手法に関する情報交換
- ・その他、NEXCO東日本様が行う道路管理等の最新情報の収集

■ コンソーシアムへの期待

- ・オープンイノベーションによるデータマネジメントの標準化

■ コンソーシアムで取り組んでいきたい課題等

- ・3次元データと既存2次元資産との整合